

# マルチ法面工法 type1



防災機能（モルタル吹付）と景観性（緑化）を兼ね備えたマルチな工法

植生工は周辺環境になじむ工法として、法面保護工事の中でも採用されることの多い工法の一つです。植生工には、景観性を高める効果の他にも、植生繁茂による地表面からの雨水の浸透を抑制する効果や根系による表土を緊縛する効果（保水効果）も期待されます。しかし、これらの効果も限界を超える降雨時には、表土の流出や斜面全体の崩壊を止めることは出来ません。

近年多発する集中的な豪雨により、植生工を施した斜面での災害も増えてきています。

マルチ法面工法は、遮水性能の高いモルタル吹付工と植生工を融合させ防災機能を高めた緑化工法です。

## ■ 特 長

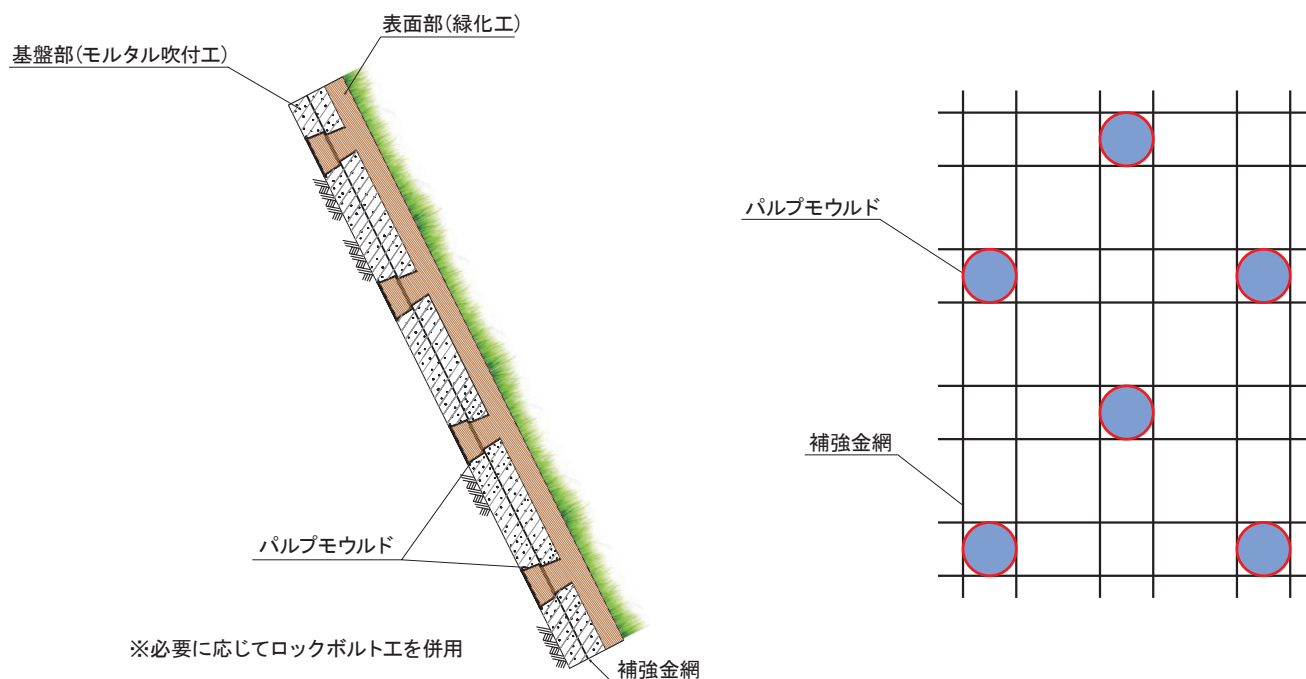
- 2層構造の基盤部（モルタル）は集中豪雨にも強く**軽微な崩壊にも抵抗**します。
- 表面部（緑化）は種子配合の組み合わせで**最適な緑**を提供します。
- 従来の斜面对策工に比べ**高機能、低価格な工法**です。
- 全工種が吹付工法であり、**施工が短期間**で行えます。
- 植生限界（60°以上）の**急斜面での緑化も可能**です。（基盤材受棚アンカー）

## ■ 適応箇所

- 切土法面、自然斜面、崩壊地などのがけ崩れ箇所

## ■ 各モデル

- 標準タイプの他に急斜面での確実な植生を可能とするタイプも取りそろえています。
- 地山の状況、必要抑止力によってロックボルト工の併用も可能です。



マルチ法面モデル（標準型）  
斜面勾配 1:0.5未満



マルチ法面作業全景

のり面清掃工

① パルプモールド  
設置工

② モルタル吹付工

③ 根系誘導工

④ 緑化工



①パルプモールド設置工



②モルタル吹付工



③根系誘導工



④緑化工

お問い合わせは下記へお申し付け下さい。

Blank area for contact information.

771024\_300\_TB